学年	高校２年	教科	地歴	科目	地理探究	単位数	5
教科書名		新詳地理（帝国書院）		副教材名	高等学校地図帳（帝国書院） 新詳地理資料 COMPLETE（帝国書院） 地理用語集（山川出版）		
コース・クラス		中高一貫文系					

Ⅰ．目標

１．大学入学共通テスト及び日本大学基礎学力試験、難関大学の入試問題に対応できる解答力を強化する。
２．一年次に学習した地理総合における系統地理を土台として様々な地理的事象を深く考察し、実力を涵養する。
３．系統地理との知識を共有することで地誌を多角的に学び、地理を探究することで地理的視点を強化する。
４．演習の時間を有効かつ効果的に使い、模試や入試で出題される問題に柔軟に対応できる応用力を強化する。
５．模試での確実な得点力と大学入学共通テストや難関大学の入試問題に対応できる実力を身につける。

Ⅱ．授業のねらい

１．探究学習の観点から、単なる事象としてとらえずにその背景（文化・歴史等）も含めて理解する。
２．地理的視点から政治、経済、国際関係、文化生活、地球科学等の幅広い素養を身につける。
３．無駄な暗記は極力排除し、地理的視点からの理論的考察や思考力を養う。

Ⅲ．授業の進め方

１．過去問（入試・模試等）を授業の理解度に応じて提示し、地理探究において必要な事項を確認する。
２．地図から得られる情報を大切にし、地図を読めるように毎時積極的に使用する。
３．資料集を優先し、さまざまな情報を見るだけでなく読むこと、考えることを大切にする。
４．大学共通テスト、難関大学受験を前提に各種情報を提供し、早く・確実に解答できるよう解説する。
５．系統地理と地誌を並行して授業を進め、受験問題の出題傾向を理解しその対策を目的に行う。

Ⅳ．学習上の留意点

１．授業の予習より復習を重視し、学習した内容（解いた問題）はその日のうちに定着させること。
２．オリジナルプリントを使用するが、教科書・地図帳等の教材準備は確実にすること。
３．地理を選択した意志を尊重し、より高度な内容にも積極的に関心を持って取り組むこと。
４．必要に応じ課題を出すが、早めに解答し確実に提出すること。

Ⅴ．定期試験

１学期　中間試験　　：世界の地形と気候、アジア全般地誌
１学期　期末試験　　：環境問題と農林水産業、北米・南米地域地誌
２学期　中間試験　　：資源・エネルギー、工業、ヨーロッパ北アフリカ地誌
２学期　期末試験　　：交通・通信・観光・貿易、サブサハラ・アフリカ地誌
３学期　学年末試験　：人口村落・都市、人口問題、食料問題、居住・都市問題、民族・宗教問題、オセアニア地誌

Ⅵ．評価の方法

各定期試験の得点、学期毎の小テスト、各種課題の提出状況や出席した授業参加の状況等を総合的に判断して評価する。

Ⅶ. 授業計画

学期	月	単元・学習項目	評価方法	到達目標
一学期	4 5 6 7	第1章　自然環境 1節　地形 2節　気候 3節　日本の自然環境 アジア地誌（東・東南・南アジア） 第2章　資源と産業 1節　農林水産業 2節　食料問題 北米・南米地誌	小テスト 中間試験 小テスト 期末試験 夏期課題	・自然地理は一年次の復習・発展を優先する。 ・入試問題を使用し、思考的な理解を優先する。 ・大地形・小地形の特徴を確認する。 ・ケッペンの気候区分とハーサーグラフの応用。 ・我が国の地形や気候特性を理解する。 ・東アジア・東南アジア・南アジアの地誌を週2時間程度で扱う。 ・農林水産業の基本確認 ・栽培分布と生産・輸出・輸入の確認を優先する。 ・アグリビジネスとメジャーが行う世界戦略を理解する。 ・アメリカ地誌を週2時間程度で扱う。
二学期	9 10 11 12	3節　エネルギー・鉱産資源 4節　資源・エネルギー問題 5節　工業 6節　第3次産業 ヨーロッパ地誌 第3章　交通・通信と観光、貿易 1節　交通・通信 2節　観光 3節　貿易と経済圏	小テスト 中間試験 小テスト 期末試験	・基本事項の復習を優先する。 ・資源の一次産品と工業生産のグローバル化を理解する。 ・資源の偏在性と資源ナショナリズムを理解する。 ・原発の問題と新しいエネルギーの現状を理解する。 ・資源分布と各国の産業の特徴を理解する。 ・工業立地論を理解し、現代の経済性を優先する立地を理解する。 ・第三次産業がサービス業と呼ばれる理由を理解する。 ・ヨーロッパ･北アフリカ地誌を週2時間程度で扱う。 ・グローバル化された世界と時間短縮による経済活動を理解する。 ・観光に関する人口移動と目的を理解する。 ・貿易における経済活動と世界規模での物流を理解する。 ・サブサハラ・アフリカ地誌を週2時間程度で扱う。
三学期	1 2 3	4章　人口・村落・都市 1節　人口 2節　人口問題 3節　村落と都市 4節　都市・居住問題 5章　生活文化、民族・宗教 1節　衣食住 2節　民族・宗教 3節　国家の領域と領土問題	小テスト 学年末試験	・村落や都市が発生する歴史的背景を理解する。 ・人口の現状と各種人口問題を理解する。 ・都市への人口集中と地方の過疎化を踏まえ、世界各地の都市問題を理解する。 ・世界の民族問題を理解し、その歴史的背景を考察する。 ・世界の宗教問題を理解し、その歴史的背景を考察する。 ・世界の文化の歴史的背景を理解する。 ・国家の主権領域と国境の定義を理解し、そこから発生する国境紛争や領土問題を理解する。 ・オセアニア地誌を週2時間程度で扱う。

※　シラバスの内容（時間や事項）については、理解度やその他の状況により変更することもあります

※　大学入学共通テスト受験を前提に系統地理の基本事項確認と地誌・演習を優先する。